

金谷誠一郎（監修）
赤川 進，三浦 晋（編）

大阪日赤ラパロ教室 イラストで学ぶ腹腔鏡下胃切除 [DVD 付]

坂井義治

京都大学消化管外科学

金谷誠一郎先生とのつきあいは30年になる。手術に「美（Art）」を求める真摯な姿勢は一貫して変わることがない。その背景には、質の高い手術には誰もが感嘆する「美」があり、「美」を有する手術こそ合併症が少なく、外科医が患者に還元できる最高の医療であるとの信念がある。彼の「美」は科学的、あるいは理論的な「技」に立脚する。解剖学/生理学を理解した上でのデルタ吻合の創始、組織損傷をより少なく効率的な剥離・切離を可能にした器械開発からもうかがえる。

そして癌の根治性を失うことのない合理的な操作手順と、無駄のない

術者および的確な指示に呼応する助手の動き、コンサートマスターであり指揮者でもある金谷手術の美しさは本書に添付されたDVDで堪能できる。惜しむらくは現場の録音音声がないことか。これがあれば彼の人間力もさらに理解してもらえたであろうに。

ポイントごとの解説とシェーマを見開きで読むことができる企画も金谷流アイデアか？

しかし、修練医にはぜひともノーカットDVDを繰り返し見ていただきたい。DVDの中で重要なポイントの静止画を頭に焼き付ける補助となるのがシェーマと解説であろう。

彼の指導を希望する者は国内だけにとどまらない。なぜこれほどまでに陸続と海外からも外科医が大阪日赤に集まるのか？ 指導医にとっても本書が有益である理由がここにある。技術的な指導だけでなく、医療者としての信念、哲学もどう伝えるべきか。本書のコラムとともにノーカットDVDを見ていただければ、指導医が修練医に自分の背中を見せるコツをつかむことができる。私もまだ見習うことができていない。

●A4/頁120/2018年

定価：本体10,000円＋税

[ISBN978-4-260-03167-7]

医学書院 刊